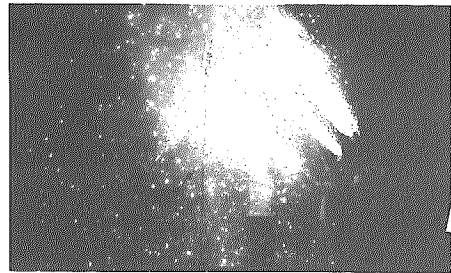




▲ 御興渡御の先導役を務める「神遣い」は勇壮な舞いで観客を魅了した(28日)



▲ 花火囃子をバックに打ち上げられる「草花火」はすべて和納花火師の手作り(28日)



▲ そろいの衣装に身をまとい岩室音頭と岩室甚句を披露した「民謡流し」(27日)



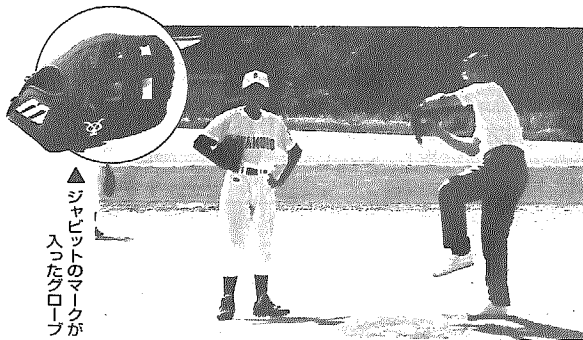
▲ 暗闇の中を「御興渡御」し行列が温泉街を練り歩く(29日)



▲ 「一生懸命山車を引っ張るゾー!!」岩室子どもみこし(29日)



▲ 真夏の夜に威勢のいい担ぎ手が躍動する「芸妓若者みこし」(30日)



▲ 佐々木前和納小学校長による始球式でプレーボール

ジャイアンツの野球用品に大感激

この3月に和納小を退職した佐々木前校長が在職中に新聞を見て応募し、当選したプロ野球読売巨人軍のグローブ、バットなどの野球用品のお披露目が先月1日、わなみ運動広場で行われました。これは、巨人軍の創設70周年記念事業として、全国の小学校の中から、わずか60校が選ばれたもので、ジャイアンツのロゴマークが入った特注のグローブに子どもたちは大感激。今回の当選を記念して、和納ピクトリース(和納小)を卒業した岩室中1年生と小学生による親善試合も引き続いて行われました。佐々木さんは、「子どもたちに夢を与えたかったのが実現して良かった」と久々の子どもたちとの再会を楽しんでいました。



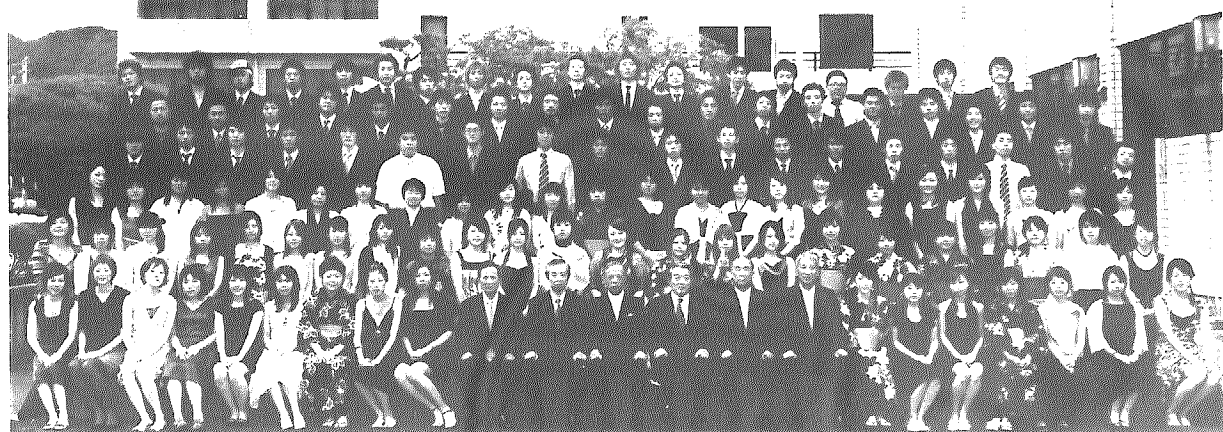
▲ 「一生懸命」を拾う参加者

シーサイドライン沿いもピッカピカ!

8月10日の「道の日」にちなんで、先月10日、国道402号の巻町越前浜から寺泊町大野積までの約20kmの区間において、県巻土木事務所による“道の日『クリーン作戦』”が実施されました。当日は、曇り空で気温が高く、蒸し暑い天気。そんな中、県巻土木事務所と管内市町村のうち、6町村の建設担当課職員や、建設業協会巻支部青年部会員ら約80人が参加。参加者は汗だくになりながら、タオルを片手にシーサイドライン沿いや海水浴場近くの駐車場を中心にごみ拾いを行い、約2時間の作業でペットボトルや空き缶などのごみが大量に集められました。

8月15日 成人式

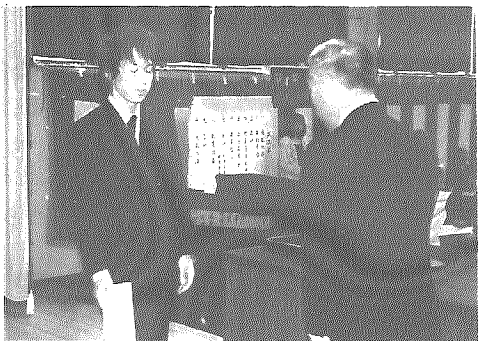
決意も新たに新成人119名が参加...



新成人の門出を祝おうと、先月15日、大勢の来賓が出席する中、公民館講堂で成人式が行われ、男性56名、女性63名の新成人が集いました。式典ではまず坂爪村長が「次代を担う若い皆さんからは積極的に地域活動に取り組んでいただき、健康やかで明るい生活をおくってほしい」と新成人を激励。つづいて村民憲章朗読の後、阿久根圭(橋本)さんが代表して村長から記念品を受け取りました。その後、来賓からの祝辞、祝電が披露された後、藤村洋(橋本)さんと石田香織(和納8区)さんが「近年、暗いニュースばかりですが、社会に飛



▲ 決意を述べる藤村さん(左)と石田さん(右)



▲ 記念品の目録を受け取る阿久根さん

